

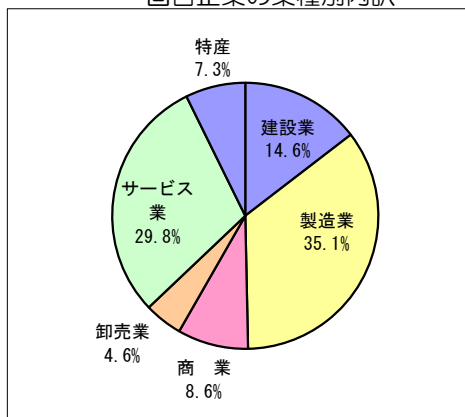
# 小野商工会議所会員事業所 景気調査（2021年第1四半期）集計結果

2021年5月6日

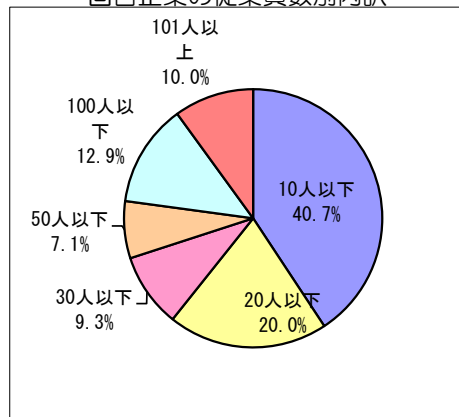
アンケート回答企業数 151社 （アンケート送付数 215社）  
 回収率 70.2%

調査対象期間 2021年1月～3月  
 比較対象期間 前年同期 2020年1月～3月  
 前期 2020年10月～12月  
 来期 2021年4月～6月

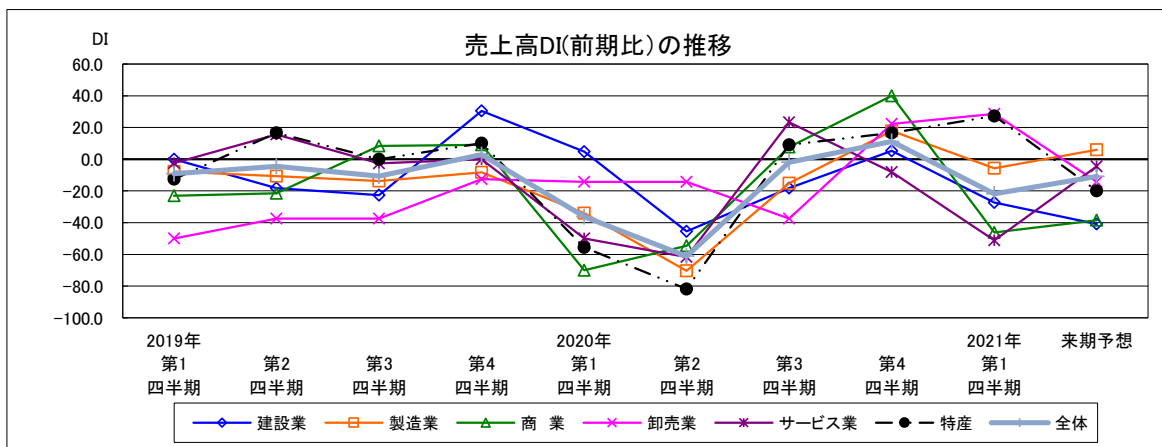
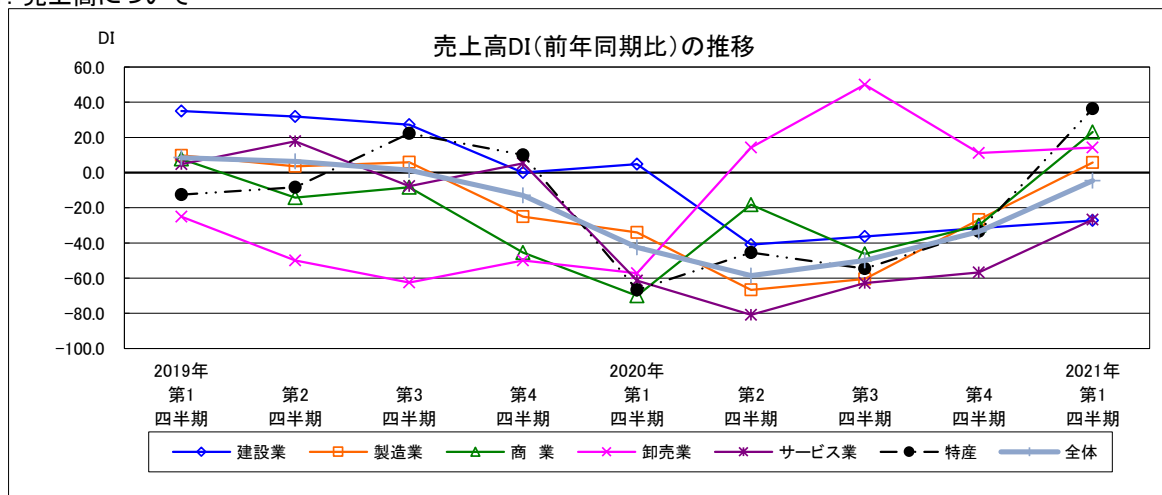
回答企業の業種別内訳



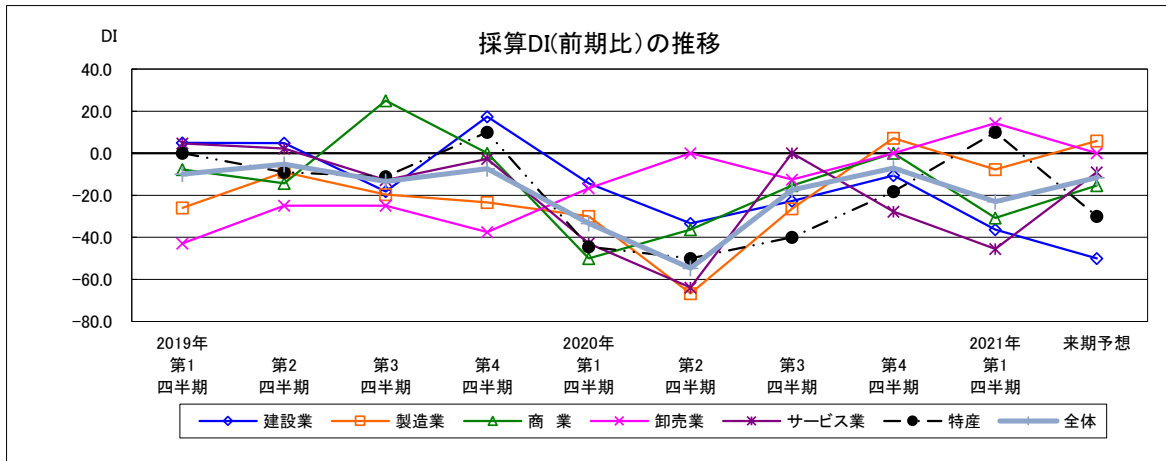
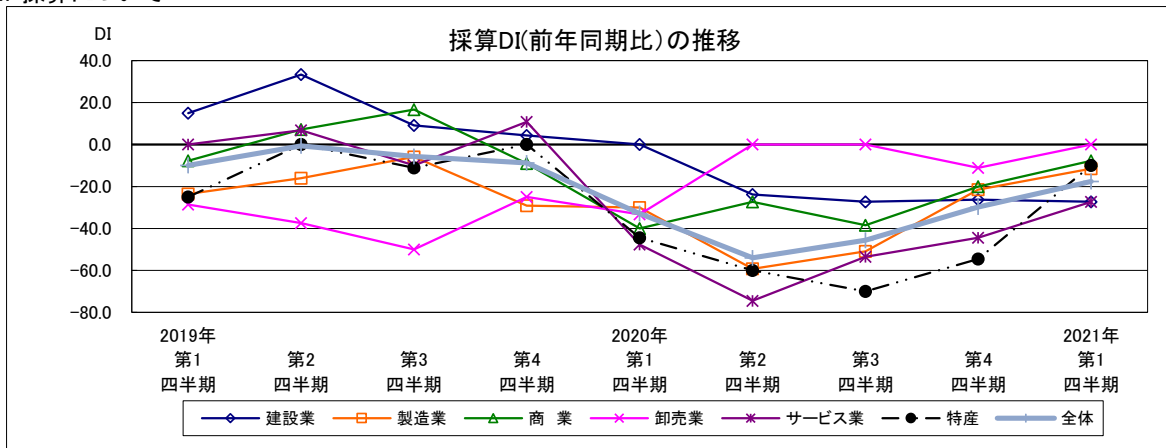
回答企業の従業員数別内訳



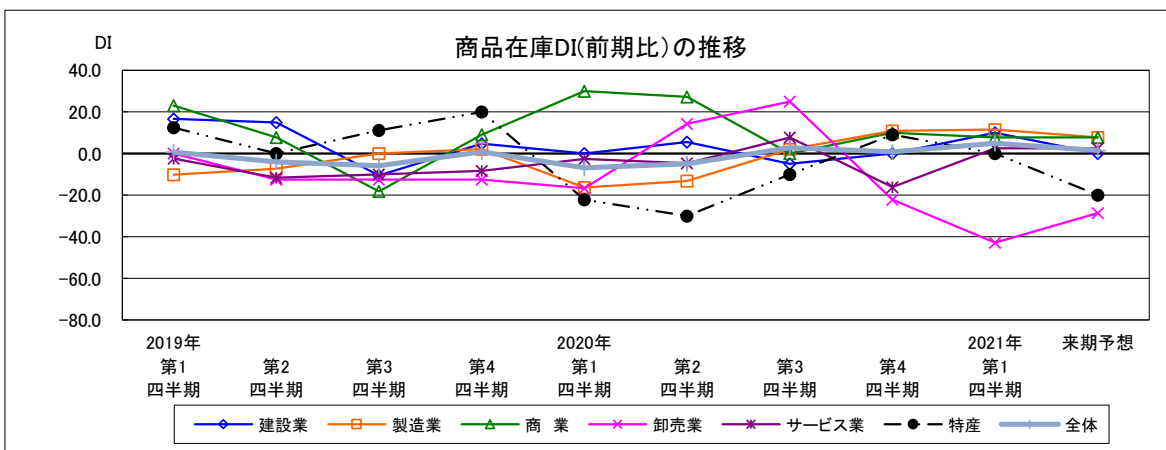
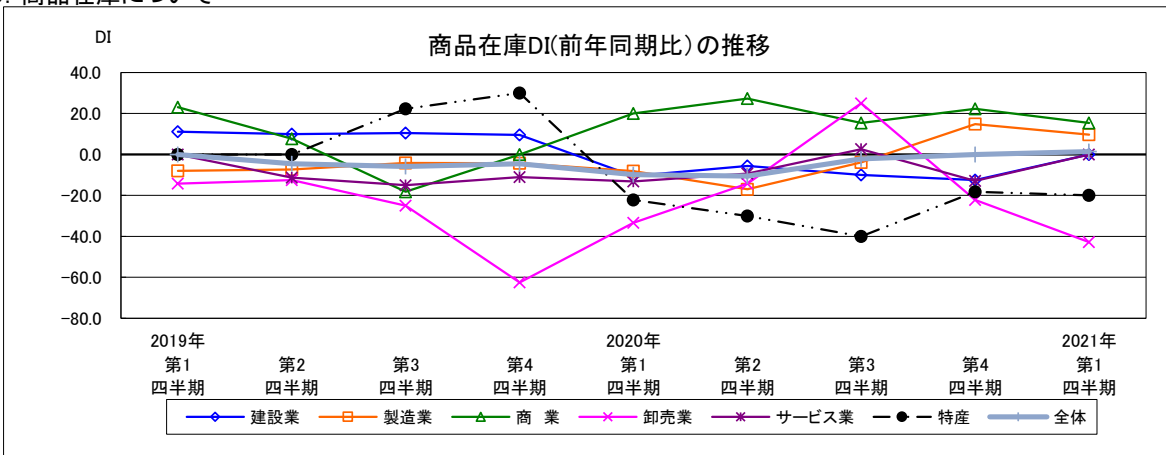
## 1. 売上高について



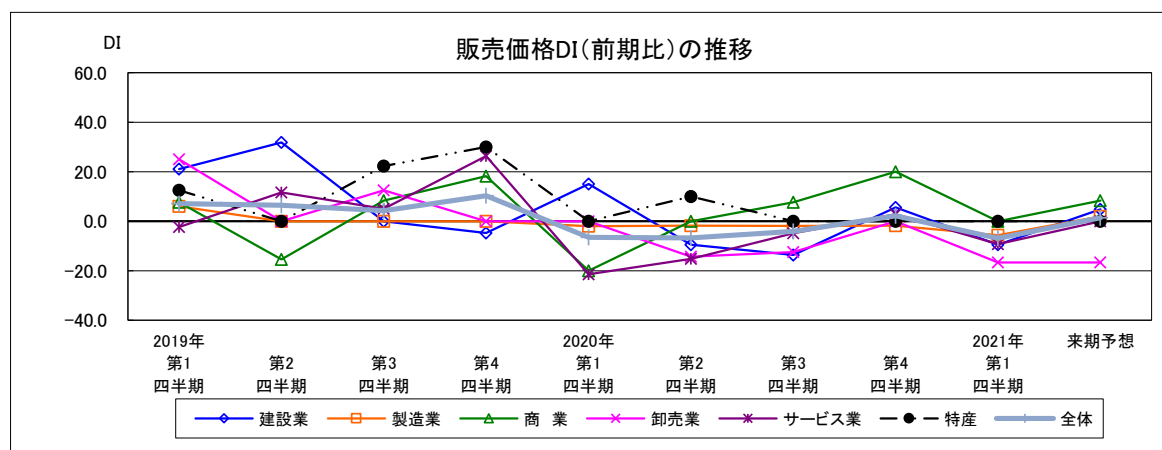
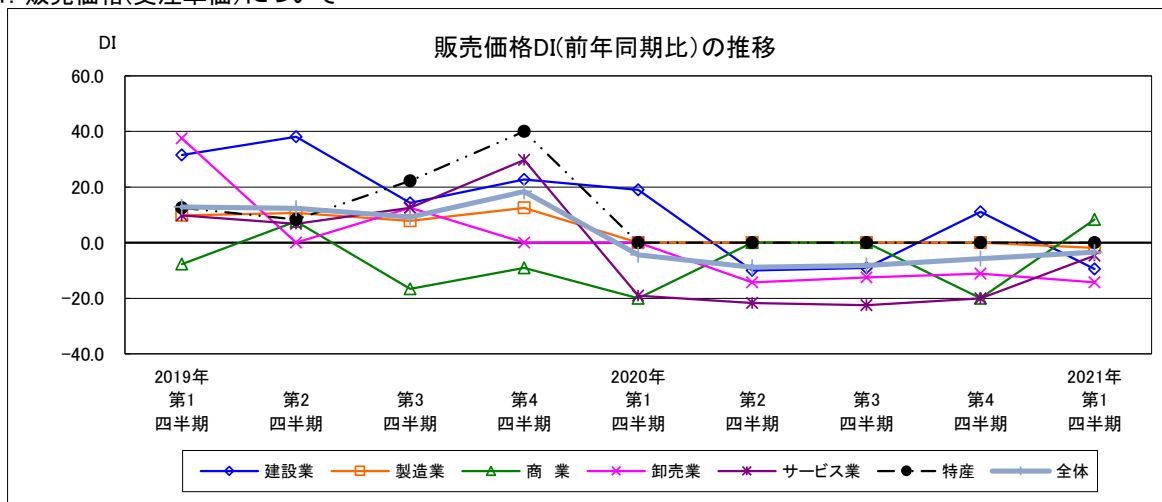
## 2. 採算について



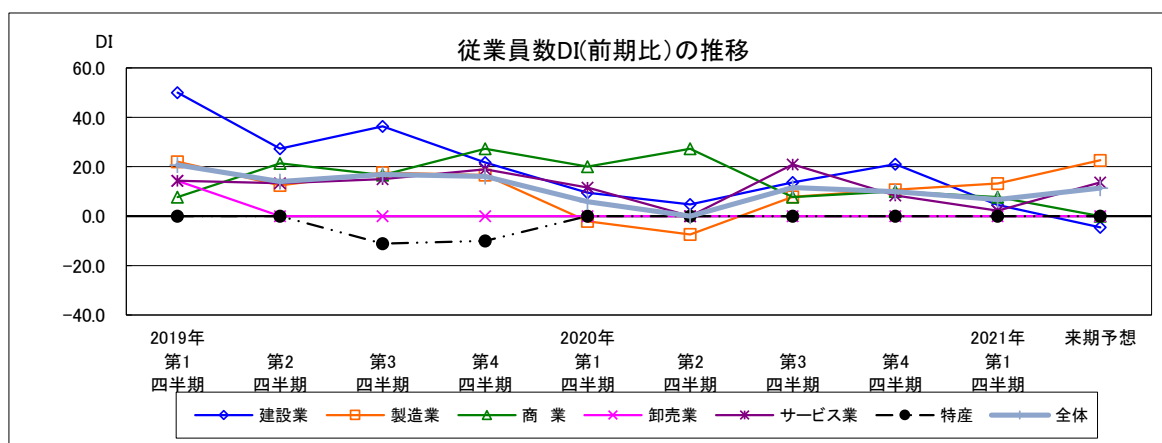
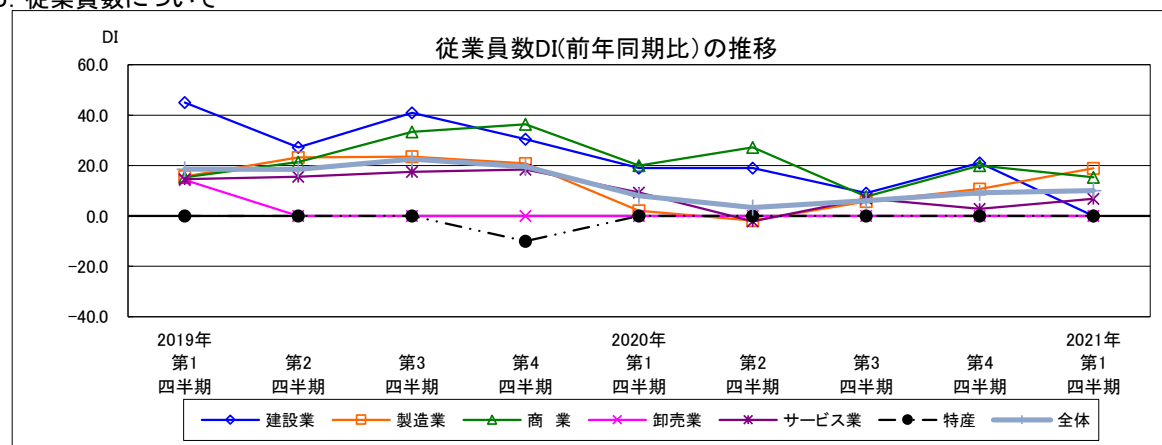
## 3. 商品在庫について



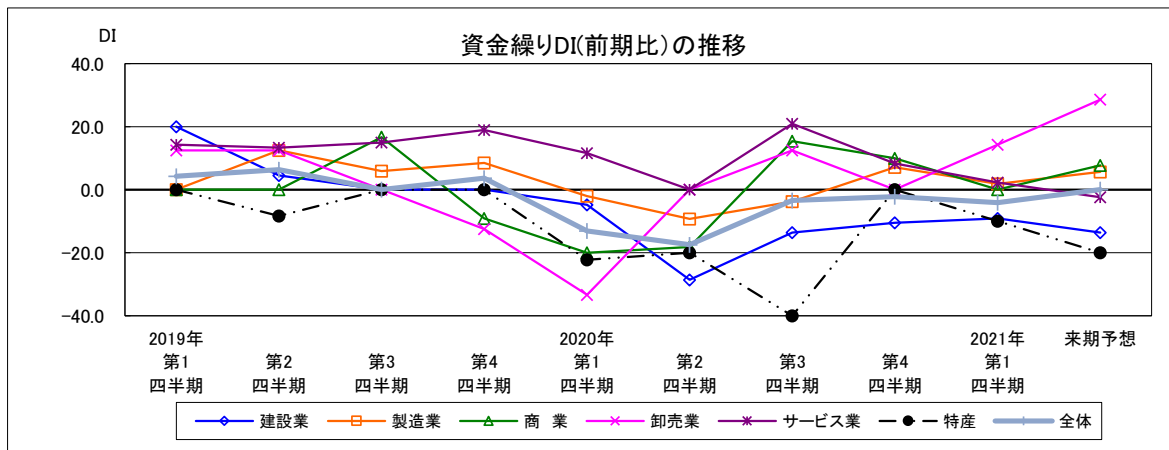
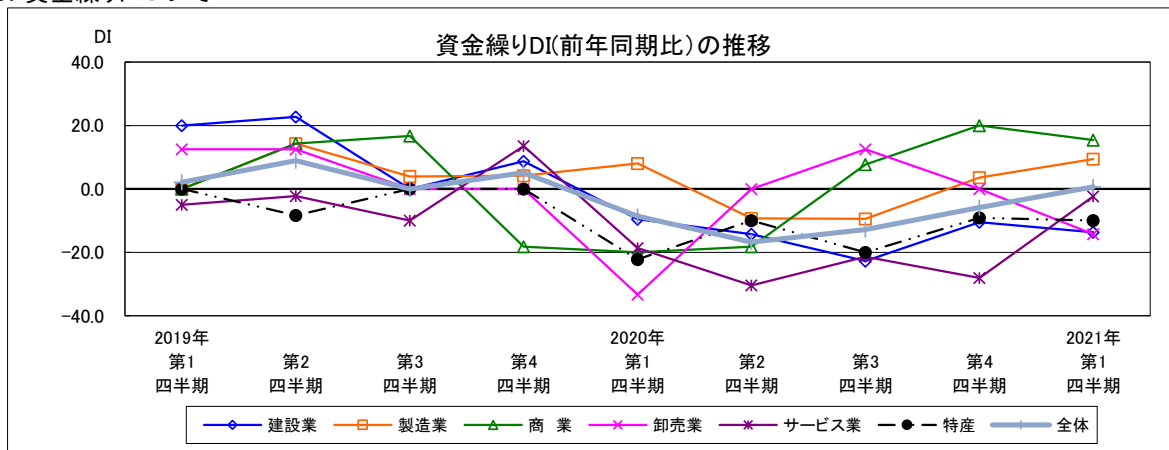
#### 4. 販売価格(受注単価)について



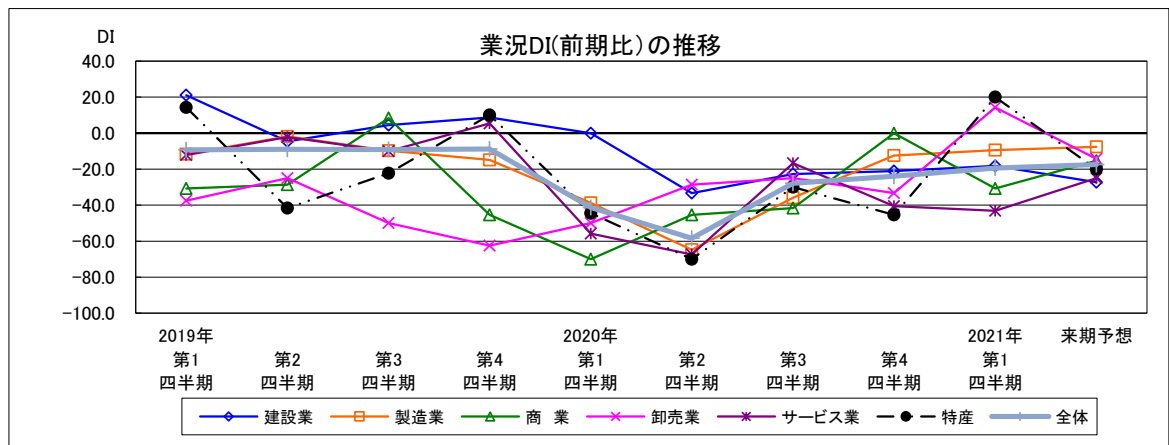
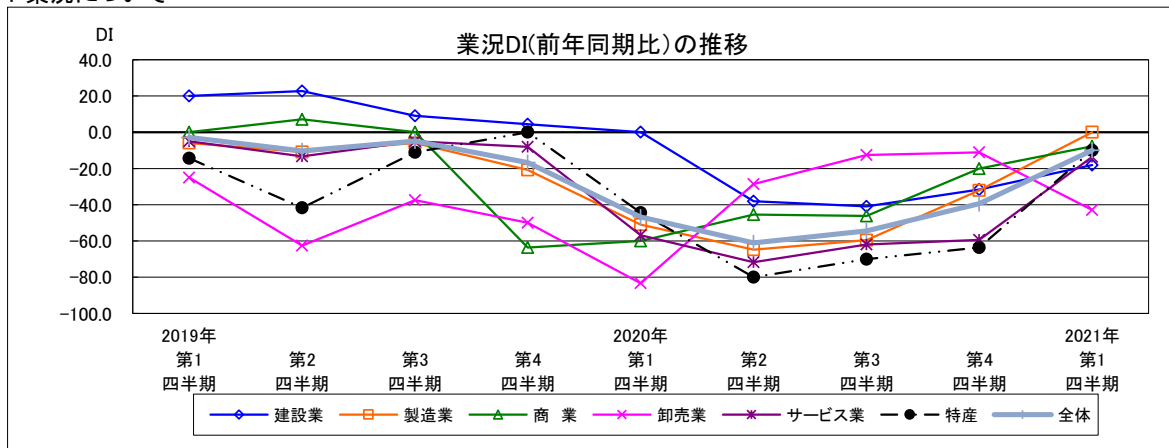
#### 5. 従業員数について



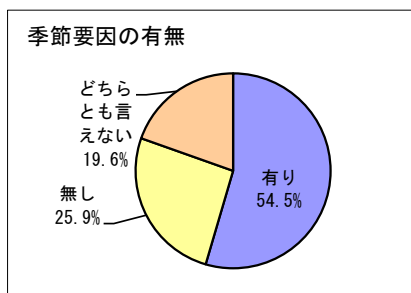
## 6. 資金繰りについて



## 7. 業況について



1～7の項目について季節要因による変動はありますか。



8. 以下は、頂いたコメントの一部を紹介しています。

○建設業

- ・2020年度は新型コロナウイルスによる悪影響は予想に反して少ない結果であった。今年度に関しては、公共・民用先行き不透明。業界全体として、若い人材不足、休日取得など深刻である。
- ・公共工事は堅調ですが、材木等の資材不足や、鉄・銅等の資材の高等が不安材料です。

○製造業

- ・イベント向け、レジャー向け製品の不振、環境問題対策。
- ・材料入手が困難な為短納期対応となるので経費が高むことから収益面でやや問題があると予想される。
- ・コロナウイルスによる不況はまだ先の見通しが立ちませんが弊社では90%くらいのもどりになったように思います。
- ・高齢化による後継者不足が深刻。
- ・従業員不足。
- ・材料単価が5月値上がりする為実質単価の値下げになります。客先に単価の値上げ要求しても良い回答はもらえませぬ。
- ・数社の得意先の受注が大幅に増えています。全ての注文に対応できなくなりそうで外注依頼をし始めたのと小口の注頼をし始めたのと小口の得意先には転注依頼または納期変更依頼をお願いしないといけない状況です。

○商業

- ・LPG価格の高騰。
- ・旅行やイベントが無いが縮小の為、まとまった菓子の注文がない。

○卸売業

- ・受注が全体的に減少している。日々の電話が少ない。同業者間の価格競争が激化している。
- ・事業承継の為、人材の補強が思うように進まない。
- ・今後のコロナ対策によっては全般的な悪影響は避けられないと思います。

○サービス業

- ・新型コロナ対策が行き届いたこともあってゴルフは安全なスポーツとの考えが広まりプライベートの来場者が増加し
- ・1～2月はらっきやらっきや券が売上を下支えしてくれた感があった。3月は新型コロナウイルスに影響もあり、入り少なく、不動産物件の動きが鈍くなった模様で自社の売上も昨年比大幅ダウンを強いられました。
- ・仕出の注文は増加、来店注文がまったくといっていいほど無いに等しい。
- ・各種クーポンにて現状確保、先行き不明。

○特産業

- ・月に多少の差はあるが11月～3月の合計の差はない。
- ・注文数は少なくなってきたがそんなに悪くない。材料も部品もたくさんあるので吾妻川を作っておきたい。
- ・商品在庫も限度が有り4月～6月期の受注次第で資金操りも苦しくなります。